

	議会運営委員会会議記録（概要）
	令和7年7月24日（木）
	開　　会（午後1時30分）
大舘隆行委員長	初めに御報告します。入沢委員から本日の委員会を欠席させていただく旨の届出がありましたので御了承願います。
粕谷不二夫議長	本日は、議会の運営に関する事項等について、御協議願います。
	【議　　事】
	（１）議会の運営に関する事項について
大舘隆行委員長	それでは、議事に入ります。所管事務調査事項、議会の運営に関する事項についてのうち、議会運営委員会申し送り事項についてです。 5月26日の会議資料、「議会運営委員会申し送り事項」、「申し送り事項に係るロードマップ」を再度配信しております。ロードマップの3番、6月にあった「確認」を7月へと移動した部分を前回から変更しております。 申し送り事項については、「主に定例会議後に振り返りを行い、年明けに総括することを予定しています。」としていました。本日が第1回目であり、次回は9月定例会議終了後、10月22日となります。 初めに、「議会運営委員会申し送り事項」の「1 通年会期制の総括について」です。 5月から通年会期制が始まりましたが、以前から通年会期制に向けて試行を行ってきたため、大きく変わったと感じる部分は多くはないと思いま

すが、現時点で感じたことや、「こうしたほうがよい」、「この部分は変更したほうがよい」というようなところはありませんか。

(意見なし)

大舘隆行委員長

続いて、「2 ペーパーレス会議システムの運用について」です。

I C T作業部会長より、作業部会の報告をお願いいたします。

大久保副委員長

ペーパーレス会議システムの運用について、I C T作業部会より御報告申し上げます。大きく3点御報告いたします。

1点目が、6月定例会議でのスマートディスカッションの使用について、2点目が、今後の定例会議、臨時会議の資料の配付及び配信について、3点目、その他ということでお話させていただきます。

まず1点目、6月定例会議でのスマートディスカッションの使用について、各会派から意見を集めました。主なところをまとめますと3点ほど意見が出ました。1点目、通信の問題からか接続の安定性に懸念があった。

2点目として、今回は議案数が少なく、端末1台で可能だったが、当初予算を審議する際は2台体制でないと厳しい。3点目、画面同期機能について研究してほしいという意見が出ました。あと、事業者への確認事項ということで、細かい操作面のところも幾つか質問が出まして、こちらについては事業者のほうで確認をしていただいていますので、次のI C T作業部会で共有したいと思います。それから、今後の検討事項としては、資料に目次をつけることは可能かということで、こちらも次回のI C T作業部会で引き続き検討していきたいと思っています。

2点目、今後の定例会議、臨時会議の資料の配付及び配信について、今後の定例会議のペーパーレス化についてのICT作業部会の決定事項として、9月定例会議では6月と同様に議案を紙、議案資料をデータで行いますが、完全ペーパーレス化を見据え、極力スマートディスカッションで対応していくということを確認しております。また、この認識を各会派で共有することも確認しております。続いて、決算書について、決定事項として令和6年度の決算書及び出資法人の事業報告書については、発注等の関係から紙を配付することを確認しております。紙の資料も配付されますが、極力スマートディスカッションで対応していくということ、それから、決算審査終了後のICT作業部会で課題の抽出、次年度以降の取扱いを再度協議していくこと、令和5年度の決算書、令和7年度当初予算書などについてはスマートディスカッションにデータを入れたほうがよいという意見が出ました。今後の検討事項ということで、出資法人の事業報告書について来年度以降はデータ化できないかというところも引き続き検討してまいります。それから、データの配信方法について、決定事項として、6月定例会議では資料をスマートディスカッションとデスクネッツ双方で配信をしていましたが、9月定例会議からはスマートディスカッションに一本化していくことを確認しております。それから、議員研修会、議員説明会、委員会も同様にスマートディスカッションに一本化していくことを確認しております。

最後に、その他の事項として、1点目、所沢市議会ICT化推進基本計

画 ver.3.0、今後の検討事項として、岩手県奥州市議会の策定した奥州市議会 I C T推進方針を参考に、昨今の生成 A I の発展なども加味しまして、事務局の負担軽減、機能強化も視野に入れた基本計画の、今は ver.2.0 ですが、 I T 技術に長けた長谷川委員や花岡委員を中心に ver.3.0 を策定してほしいという検討事項が出ました。その他の 2 点目、モバイルバッテリーについてです。決定事項として、 P C のバッテリーの持ちが厳しいため、予算要求していくものは P C への給電もできるモバイルバッテリーが望ましいということで確認しております。

以上大きく 3 点、 I C T 作業部会の御報告となります。

大舘隆行委員長

今の久保部会長の報告に関して、質問等がありますか。

小林澄子委員

完全ペーパーレス化ということでかなり議論されてきたと思うが、私は非常に遅れているほうで取り残されそうだなと思いながら、今お聞きしていた。決算書などもデータで出していくということだが、決算書、予算書などは紙では全く出さないということになっていくのか。いろいろと話し合われたと思うが、もう一度伺いたい。

久保副委員長

今回の決算書については紙で出ます。その中でスマートディスカッションを頑張って使ってみましょうということになっています。決算の議案審査を踏まえて、今後はデータだけでも大丈夫なのか、紙との併用が依然としていいのか、皆さんの御意見を 9 月定例会議が終わったらまた集約したいと思います。

小林澄子委員

9 月定例会議を経て、残すかもしれないということも含めて議論していく

	ということでしょうか。
大久保副委員長	一旦皆さんに使用していただいて、どうするかを決めていきます。
植竹成年委員	基本的には令和８年２月定例会議から完全ペーパーレス化だから、９月の決算に関しては紙で配るということで配慮していただいているが、令和８年２月定例会議及び今後の決算の資料についてはデータ化するという ことで、紙になるという希望はあまり持たれないほうがいいという認識で いるがいかがか。
大久保副委員長	基本的に紙に戻らない、後ろには下がらないというか、できるだけ９月の決算のときにスマートディスカッションに慣れていただいて、来年度以降、予算、決算は紙なしで大丈夫かというところの見極めをしないといけ ないと思います。令和８年２月定例会議から、おっしゃるように完全ペーパー レスになります。
小林澄子委員	２月定例会議以降は完全ペーパーレス化ということだが、誰一人取り残さ ないというところの考え方を基本にしていただきながら、例えば、墨田区は 予算書、決算書を希望する議員には出していたりとか、既にペーパーレス化 が進んでいる中でもそのようにやっているところもあるが、そういうことを やっている自治体もあるということを加味しながら議論をしていって いただくということでしょうか。
大舘隆行委員長	先ほどから話がありましたように、２月定例会議から完全ペーパーレスと いうことですから、この１年は移行期間ということで皆さんに少しずつ慣れ てもらい、少しずつペーパーレスになっていくわけです。隣の花岡委員が詳

しいわけですから、その辺はしっかりと会派内で教えていただきたいと思います。
皆で決めて、来年2月からペーパーレスということで進んでいるわけ
ですからよろしくお願いします。

先ほどあったように後戻りはしない、もう決まったことです。大久保部会
長から話がありましたように、議運委員の各会派からICT作業部会に出
て、話合いが持たれて進んでいるわけで、その辺をしっかりと把握してい
だいて、会派内で共通認識を持って進めていただければと思います。

小林澄子委員

会派内ということだが、その人の進み具合によっても習得の度合いが違
ってくるもので、そういう中で、誰一人取り残さないようにということで、
その視点を大事にして9月定例会議の議論をしていただきたい。

花岡健太委員

1点だけ、後戻りできないということは分かっているが、この前のICT
作業部会の後に会派から出た意見として、会派に一部印刷した議案書と議案
資料が欲しいという意見が会派の中でありました。

大舘隆行委員長

意見としてお聞きしておきます。

植竹成年委員

関連で、2月の完全ペーパーレス化に向けて皆さん慣れましょうと今日も
言われていたが、あと2回の定例会議において我々が準備することは非常に
大事だと思うので、その準備をした上で2月に完全ペーパーレス化をやらな
ければならないと思っている。確認だが、予算書については2月からは配り
ませんという中で、自ら印刷して持ち込むことは可能という認識でよろしい
か。その辺も今後の議論で決めていただきたい。

大舘隆行委員長

ICT作業部会で今後協議していただきたいと思います。

大石健一委員

せっかくスマートディスカッションを導入したので、ページを開く機能、同期と先ほどおっしゃっていたが、事務局にできるように、できる体制にしてほしい。もうこれは何回も言っていかなければならないと思うが、部長等が何ページをお開きくださいというときに、事務局と同期した人はそこを開けるように、せっかく機能があるのだからそれをできるようにしてほしい。刈谷市はできていたのだから、何ができないか、どうしたほうがやりやすいのかをきちんとやって、来年2月以降にはできるような体制で取り組んでほしいと思っている。これは口酸っぱく言っておこうと思って、作業部会でも言ったけれども改めて言います。

大久保副委員長

実装できるようにしっかりと進めていきたいと思います。

花岡健太委員

同期の話だが、権限の変更でできたりするものなのか、何かしらのオプションが必要になってくるのか、事務局で分かるか。

大島議会事務局次長

以前、業者から議員を対象に操作研修会を実施した際に、その辺の説明があったかと思いますが、同期は可能です。ただ、同期については事務局でも以前やってみたのですが、課題がございましたので、そのあたりを作業部会において調整していただいたほうがよろしいかと思います。

大久保副委員長

事務局のほうで認識している課題も踏まえて、前に進められるように取り組んでいきたいと思いますのでよろしくお願いします。それから、できない方がいらっしゃって、会派の中で操作とか分かる方が教えてあげられるような体制が取ればいいのですが、それでも会派内で操作が難しいとか、何かあればICT作業部会のメンバーで操作指導ができると思いま

大館隆行委員長

す。できるだけ慣れて使ってもらって、そちらに進む方向で動いていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

特に同期の問題は以前から言われていて、今大石委員からあったように他市ではできているということです、ぜひ当市でもできるように、よろしくお願いいたします。

9月定例会議からスマートディスカッションに配信を1本化すること、議員研修会、議員説明会もスマートディスカッションに配信を一本化すること、委員会も同様にスマートディスカッションに配信を一本化すること、以上3点については、この場で確認ということよろしいでしょうか。

(委員了承)

続いて、「3 令和6年6月の議会運営委員会で執行部から提出された『所沢市議会通年会期制本格導入に向けた執行部要望事項』の未協議項目の再確認」についてです。

「1 定例会会期日程の短縮」について、特段変更はありませんでしたが、一般質問が5日間だと中1日取っていたものをなくして短くなりました。一般質問の時間についてもこれまで協議を行ってきましたが、こちらについてはなかなか話がまとまらないものですので、今後も御意見をいただいて議運の場で協議していきたいと思います。

「2 議案質疑通告及び会派ヒアリングの効率化」について、6月定例会議における会派ヒアリングに御協力いただきありがとうございました。効率的に行われるようになってきていると感じているところではありま

すが、こちらは私だけではなく、歴代の議会運営委員長が再三申し上げてきたことですので、一人一人が意識してヒアリングに臨んでいただきたいと思います。これまでもヒアリングで残業をさせてしまったり、朝早く来てもらったりということを聞きますので、そのようなことがないようにお願いいたします。

「3 一般質問のヒアリング」について、「4 追加議案等の取扱い」について、「5 議会出席者」について、これらについては、協議の上、申し合わせ事項、確認事項に入れておりますので、全て協議済みの項目となります。

ただいま申し上げたとおり、執行部からの要望事項については、これまでも議会として協議し、実践してきたものもあるため、この要望事項については一旦協議を終了としたいと思います。

なお、執行部から出されたこの要望事項について取り上げるのを終了するということであり、これらの項目について今後協議しないというわけではありません。今後も執行部と協力しながら、効率的な議会運営を目指していくことに変わりはありません。

この要望事項に関係すること、また、関係しないことであっても、議会の運営に関する事項については議運の場で意見を出していただき、その都度協議していきたいと思います。

先ほども申し上げましたが、ヒアリングについては何度も申し上げてきましたが、引き続き、申し合わせ事項など、ルールは守っていただきます

	ようお願いいたします。
末吉美帆子委員	会期日程の短縮に関して、執行部の気持ちはよく分かるが、定例会議の日程で何かを削るとしたら、委員会予備日か調査日もしくは一般質問の日程ということになる。執行部はよく理解されていると思うが、それにも関わらずこうやって出てくるのは、どうしてほしいということなのか。
大石健一委員	そうではなくて、これは執行部から令和6年6月に提出されたものだが、去年の議会運営委員会でもやっているし、それ以前の委員長等もやってきたし、その中で日程はずいぶん縮めた。日程の短縮というのは実現できたと思うが、前会の議会運営委員会から申し送りで確認してほしいと言ったのは、通年会期制が始まったら、執行部の負担軽減が本当にできたのかを確認してくださいという話で、今ここでさらに短くしてくださいという議論ではない。
花岡健太委員	これはもう終わったということか。
大舘隆行委員長	これはもう大体できていますということの確認です。これ以上は、例えば一般質問時間を45分にするとか30分にするとか、まだまだこれで終わりではないですけども、この要望事項については終わりで、もし短くしたいとかがあれば、またここで議論していきましょうということです。
花岡健太委員	執行部の要望事項の会期日程の短縮に関してだが、今予算常任委員会を別にしているところを、各常任委員会で分割してやれば日数が短縮できるのではないかという意見があった。
大舘隆行委員長	それはこれまで十分話し合って、もう決まっていることですので、意見

だけ聞いておきます。

(2) 議長の諮問に関する事項について

大館隆行委員長

次に、議長の諮問に関する事項になります。所管事務調査事項で、議長の諮問に関する事項のうち、議場のバリアフリー化ですが、議場にて実際に見ていただくのが分かりやすいと思いますので、ここで暫時休憩いたします。

休 憩（午後 1 時 5 9 分）

（休憩中に議場を確認）

再 開（午後 2 時 1 8 分）

大館隆行委員長

再開します。業者や市の担当職員立会いのもと調査した結果について、今議場にて御覧いただきました。まずは演壇周りについてです。

演壇にある 2 段は削れず、バリアフリー法に則したスロープの設置ができません。また、演壇の入口も狭く、段上は転回できるスペースがなくて正面を向くことができないことが分かりました。

つきましては、演壇をどのようにしていくかについて、一度会派に持ち帰って御相談いただき、次の議運で各会派から御意見をいただきたいと思います。

また、議員席両側のスロープについても同様に、1. 既にある簡易スロープを使う、2. 段差に合った取り外しができるスロープを購入する、3. 工事して手すり付きの固定式のスロープを設置する、という 3 案がありますので、こちらも一度会派に持ち帰って御相談いただき、次の議運で各会

派から御意見をいただきたいと思います。

斎藤議員が副委員長になっていて、委員長が欠席のときは委員長報告をしなくてはなりませんので、暫定的に、どのようにするかというのを次の議運で提案させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

(3) その他

大舘隆行委員長

11月17日から19日まで、議会運営委員会の視察を行うことを決定させていただきましたが、視察先について、一部決定しましたので御報告します。11月17日は未定で、11月18日の午後が岩手県北上市、タブレット端末の導入、議場のバリアフリー化について、11月19日の午前は福島県議会、スマートディスカッションについてに決まりました。詳細が決まりましたら改めて御報告させていただきます。

次に、政策討論会ですが、今年度の政策討論会は議会運営委員会で行うことが決まっております。通年会期制をテーマとして、例年どおり2月に開催したいと思います。会場を押さえる関係で、取り急ぎ日時と場所を決定したいと思います。正副委員長の案では令和8年2月7日の土曜日、午後1時30分から午後3時くらいの予定で、こどもと福祉の未来館で行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員了承)

詳細については今後協議していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

次に、各委員会で所管事務調査を行っておりますが、その調査や視察は所管事務調査の一環として行うこととなりますので、委員長報告の中で報告することになります。こちらは、正副委員長連絡協議会でもお伝えいたしますのでよろしくお願いいたします。

次回の議会運営委員会は8月25日の月曜日、午後1時30分から全員協議会室で行いますのでよろしくお願いいたします。

散 会（午後2時24分）

議 会 運 営 委 員 会

令和 7 年 7 月 24 日（木）

開 会	午 前 ・ 午 後	1 時 30 分
散 会	午 前 ・ 午 後	2 時 24 分
場 所	全員協議会室	
委 員 長	大 舘 隆 行	✓
副 委 員 長	大久保 竜 一	✓
委 員	末 吉 美帆子	✓
〃	神 戸 鉄 郎	✓
〃	小 林 澄 子	✓
〃	花 岡 健 太	✓
〃	長谷川 礼 奈	✓
〃	植 竹 成 年	✓
〃	大 石 健 一	✓
〃	中 毅 志	✓
〃	青 木 利 幸	✓
〃	入 沢 豊	欠

議 長	粕 谷 不二夫	✓
副議長	亀 山 恭 子	✓

●説明員等出席表

【議会運営委員会】 令和 7 年 7 月 2 4 日

説明員等			
部局	課	職名	氏名
総務部		次長	榎本 崇義
総務部	文書行政課	課長	萩原 達雄
秘書室		課長	松崎 清吾

議会事務局		
部局	職名	氏名
議会事務局	事務局長	瀧澤 恵
議会事務局	事務局次長	大島 光治
議会事務局	主査	松本 正英
議会事務局	主査	谷口 周
議会事務局	主査	山玉 和男
議会事務局	主任	宮地 亮太
議会事務局	主任	入江 亮
議会事務局	主任	並木 大和